

びともしひともしひともしひともしひともしひとも
しひともしひともしひともしひともしひともしひとも
もしひともしひともしひともしひともしひともしひとも
としひともしひともしひともしひともしひともしひとも
びともしひともしひともしひともしひともしひとも
しひともしひともしひともしひともしひともしひとも
もしひともしひともしひともしひともしひともしひとも
もしひともしひともしひともしひともしひともしひとも

何処へ向かう

どこ む



カット：本多紘子

第331号
行 宗 真 土 光 寺
心 奥原 曜龍
倉敷市早高426
(086) 420-1311



猛暑の炎天下で、甲子園を目指して夏の高校野球の予選を勝ち上がった球児達はいよいよ決勝大会です。連投で肩や肘を痛める投手が多いので、投手の投球数を決めて選手生命を延ばす対策も必要かな。

熱いと言えば、大相撲の名古屋場所でモンゴル出身の横綱白鵬、本名ムンフバト・ダバジアルガル（32歳）が優勝し、また通算1050勝の大相撲史上一位の記録を積み上げました。15歳でモンゴルから仲間と来日したとき、68キロの体重しかなく、どの相撲部屋からも入門の要請が無く、帰りの航空券を渡され、自分一人だけモンゴルに帰るわけには行かない涙を流し、帰国の日に宮城野部屋から入門を認められたというエピソードを持つ白鵬が、日本の大横綱になつたのは努力に努力を積み重ね、研究熱心だったからであろう。日本国籍の取得の話もあり、大相撲の発展に尽くしてくれると有り難いですね。

伝教大師最澄の『山家学生式』に『国の宝とは何か。宝とは道心である。道心のある人を、国の宝と名づける。それだから古人は、「さしわたし一寸の玉の10枚は、國の宝ではない。一隅を照らすものは國の宝である」と言つている。つまり、國の宝とは背伸びをせず、ありのままに、ひたむきに今を生きることです。思い通りにいかないときはあせらず、他人の悪口を言わず、じつと耐えるのです。損得や相手を利用できるか出来ないかで交際するのではなく、相手の何か良いところを学ぶのです。賢くて、計算高い人は国宝ではない。少し間が抜けていても、何かほのぼのとして、心をゆつたりさせてくれる人は片隅（一隅）を照らし、國の宝なのです。

生命の長い短いにこだわらず、健康や障害にもこだわらず、財産があるか無いかもこだわらず、名譽や地位にもこだわらず、心をゆつたりとさせ、いつ死んでも好い、いつまで生きても好いという境地こそ、現代人に忘れられた心の境地ですね。社会の絆、地域の絆、親戚の絆、親子の絆が薄れているのは、相手のことよりも自分を優先していいるからだ。やがて親は子に捨てられるかも…。合掌（奥原 曜龍）

ともしび説法

カット：奥原 純

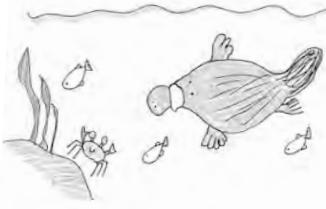
近年は地球温暖化による影響で、豪雨による河川の氾濫は毎年、日本列島各地で頻発しています。海外でも、猛烈な熱波によつてC50度超を記録したイラン・パキスタン、また米カリフオルニア州では大きな山火事も発生し、たくさんの住宅が焼失しました。世界気象機関では、観測史上最も暑い年だった昨年に続き、今年も異常気象の多発を警告しています。大型台風、豪雨、旱魃、竜巻、突風等の災害が、いつどこで起きてもおかしくない状態を何とかしたいのですね。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に氣楽にお電話下さい。

『親と子が安心できる世の中を 造らなければ世界は滅ぶ』 どんりゅう

日時・八月二十三日「水曜日」 午前十時から十二時半頃まで
九月 四日「月曜日」 午前十時から十二時半頃まで
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、
お寺についてもっと知りたい方 [心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



お糺廻様ものがたり(10) しやかさま

お釈迦様の誕生は、正確な歴史的記録が伝えられていないので、様々な説があり、おおよそ西紀前六世紀前後と考えられています。父は釈迦族の王、スッドーダグナ（淨飯王）と記され、母はマーサー（摩耶夫人）と古い仏教經典にも記されています。

アリアン人の民族移動でピマラヤ山脈の麓に定住し、小国を造った釈迦族は稻作を中心とした農耕を大切にする国でもありました。釈迦国は現在のネパール中央南部であり、肥沃な土地で、人口も増加し、貴族的共和制をとり、国王も貴族達の選挙によつて選ばれていたので、国王の住んでいるところが首都となりました。父である淨飯王はカピラ城を首都として政治をしていたのです。

仏伝によれば、お釈迦様の生母マリヤー夫人は、白象が自分の胎内に入るのを夢見て、お釈迦様を懷妊されたとあります。これもお釈迦様が偉大な人物であつたということを示すための後生の人の創作であります。

そのころ父母ともに三十五歳前後で結婚して久しく子に恵まれなかつたので、母后が懷妊されると、王宮の喜びは一方なりませんでした。いよいよ臨月が近づくと、当時の風習に従つて、母后は里方さとかたのコーリヤ国へと向かわれれた。そして両国の中間にあつたルンビニー園で休息し、純白の美しい花をつけた無憂樹むゆじゆを賞で楽しんでおられたが、あまりにきれいだったので、一枝を折り取ろうと右手を差しのべた途端に、急に産氣づき、お産が始まわり、急ぎ四方に天幕てんまくを張り、池の水を産湯うぶゆにして間に合わせたのです。

日本ではお釈迦様の誕生を四月八日として「花祭り」でお祝いしますが、南方仏教国では五月に誕生祭を行います。また仏伝によるところ、王子は生まれるとすぐ東西南北に七歩立ち歩かれ「天上天下 唯我獨尊ゆいかくそん」と言われたという伝説は有名ですね。合掌（奥原曇龍）

ある里にいつまで続く盆参りともしひゆらゆら亡き父母偲び

田辺多恵子

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人（しんらんしやうにん）です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらうより

自分でお寺は決めよう。

ともしひ法話

仲間入りをしたかの如く、猛暑とゲリラ豪雨です。皆様、如何お過ごしでしょうか。お寺は一年で一番忙しいお盆参りの行事があり、住職も命懸けです。皆様のご協力をおぎながら今年も乗り切りたいです。



7月のともしび説法例会の休憩中

日時・八月二十三日「水曜日」午前十時から十二時半頃まで
九月四日「月曜日」午前十時から十二時半頃まで
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ)本堂にて
電話・(086-420-1311) 駐車場有り
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

こもしご説法・お寺の行事予定
十一月二十五日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
十一月三日(金)・午前十時半から午後四時・早高の本堂。
秋の報恩講法要 午前・音楽講演 午後・法要儀式・講演等。

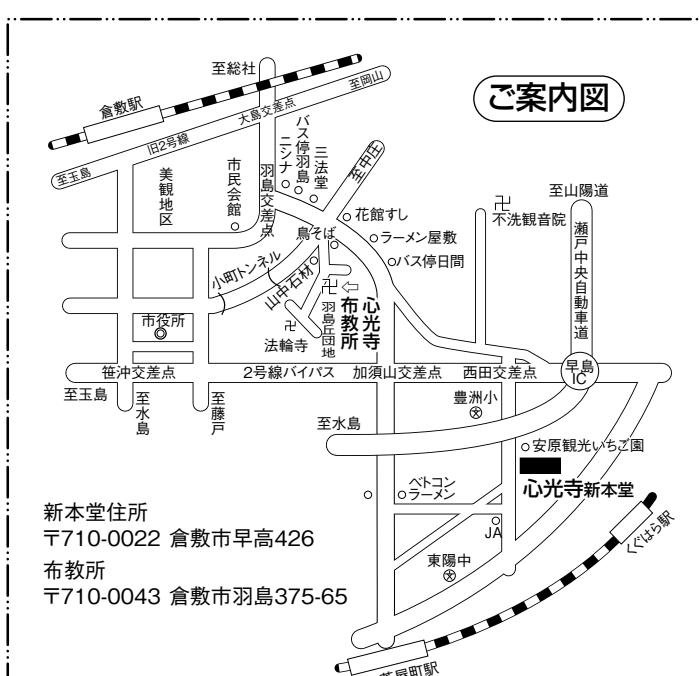
☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。（賛助会員募集中）。ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しいです。会員には、ともしびを郵送させていただきます。（お電話下さい）

このうらの詩



ボウフラの湧く溜まり水も涸れ
人の心もカラカラに渴く
お店やオフィスの中は涼しく
外はエアコンの熱風でクラクラ
便利で快適なのに何か不自由
世界中で大切なものが壊れだした

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました



カット:吉岡美枝

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「331号」となりました。心光寺は人生に疲れたり迷ったとき、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。 合掌 総代長 三村健